

新CIも決定、新しい装いで さらに活性化を目指す・・・感動夢工場



感動夢工場、第5回定時総会が開催されました



新たに「感動夢工場」シンボルマークも決定、より広範な展開を目指す。

例年にない厳しい寒さが続いた本年2月22日、東京港区のバンザイ芝ビルにおいて、昨年名称も新たにスタートを切った感動夢工場の第5回総会と第9回研究会が開催されました。四輪工房、らくらく車検工房、リペア工房に加えて、昨年新たにスタートしたオイル工房も合わせ、4つの工房の会員が一堂に会して感動夢工場作りへ向けての議案審議、情報交換に意欲的に取り組みました。

■積極的な会組織の運営に抱負

総会に先立って挨拶に立たれた照沼正俊会長は、先頃自社で第一回目として受けた「当たり前診断」の結果について、社長として考えていた以上に改善が必要であったと、その取り組みの一端を披露されました。また感動夢工場として会員の拡大、ロゴマークの制定、ホームページの見直しなど、会の積極的な運営と会員工場の繁栄に向けて抱負を述べました。次いで(株)バンザイを代表して吉田勝男常務取締役が挨拶。新たに生まれ変わった感動夢工場が確固たる経営集団としての確立を目指されるよう、精一杯のサポートをしていきたいと期待と熱意を語られ

ました。

その後、議長選出に続いて平成17年度の事業報告、決算報告、会則の一部改正、平成18年度の事業計画、予算案審議と議事が進められ、定時総会は滞りなく終了しました。



さらに積極的な会の展開に期待を述べる照沼会長

■ビジネス最先端の情報に注目

第9回を数える研究会においては、3つのテーマでそれぞれ専門分野の講師による講演が行われました。

①「オイル販売の最新情報」

講師：コスモ石油ルブリカンツ(株)、安福俊明氏

②「当たり前診断の解説」

講師：(株)日本エル・シー・エー、瀬戸口航氏

③「売れ筋中古車の見分け方」

講師：(株)ジョイカルジャパン、中村靖弘氏

いずれの講演もビジネス展開やマーケット開拓という、経営に直結したテーマであることから会員各社の関心は高く、熱心な視線が注がれていました。



万全のサポートで臨むバンザイ吉田常務

■「感動品質」具体化への ステップアップを提案

今回の研究会の席上において、バンザイからのご提案として「感動プロジェクト2006」について、関塚誠一郎氏(営業情報企画部)が解説を行いました。より厳しい変化が進むとみられる自動車サービス業界において「接客力、技術力、価格力」をさらに品質向上させ、「客単価の向上」と「優良客の開拓」を図る「感動品質」の具現化が必要とされています。そのための具体策として2006年は「コンプライアンス」「2極分化するニーズへの対応」「高度化する車両技術への対応」を核とした取り組みが求められるとして、会員各社へのバンザイの支援体制についてご説明を行いました。



最新の情報を盛り込んだ講演に聞き入る参加会員

■会員拡大に向けて、 活動もいよいよ本格化

感動夢工場においては、会組織の強化、拡大に向けて本年5月より本格的な取り組みを開始。全国8ブロックにおいて説明会を開催する予定です。いよいよ本格化する会の活動に、より幅広い会員の力を結集していきたいと、参加した会員各社は想いを新たにしていました。



リポート入庫対策に不可欠の商品情報も盛りだくさん(安福俊明氏)



診断をもとにした分析と対策が改善へのキーポイント(関塚誠一郎氏)